

要請番号 (JL21522B07)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-------|------------|------|------|-----------|------|----------------------------------|
| コスタリカ | H113 作業療法士 | | 個別 | 新規 3代目 | 2年 | ・2023/2・2023/3・ 2023/4・2024/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

グアピレス特別支援学校

3) 任地 (リモン県グアシモ市) JICA事務所の所在地 (モンテスデオカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

2009年3月に開校したリモン県唯一の公立特別支援学校であり、0-21歳までの幼児・児童・生徒約160名を受け入れている。一日あたりの平均生徒数は約60人。職員数は約40名だが専属教員は8名のみ。学年は年齢毎に7区分に分かれ、知的障害・自閉症・重複障害・身体障害(脳性まひ等)を含む先天性の障害のある子どもが多い。コロナ禍においてオンライン授業を実施してきたが、今後、対面式授業も再開予定。2016年8月から隊員が活動しており、今回で3代目となる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同地域は貧しい家庭が多く、学校でも車いすや姿勢補助具が圧倒的に足りていないため、配属先では、授業中や食事の時間などの姿勢保持が難しく、効率的な活動ができず困っている。教員は軽度の学習障害児に関する知識しかなく、十分な支援が行われているとはいえない。また、遠くから保護者による送迎で通学する生徒は、週に2-3回程度しか登校できない。これまでの隊員は、リサイクル廃材を利用した姿勢補助具・自助具の作製、教室環境の整備、教室を巡回しての授業支援、家庭訪問等を行った。これらの活動を引継ぎ、更に保護者への療育指導や、卒業後の自立・就業支援についても活動していくことが求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚の理学療法士や職員と共に以下の活動をする。

- ・リサイクル廃材を利用した姿勢補助具・自助具を作製し、その使用法・作り方を指導する。
- ・子どもの日常生活活動の能力を評価し、その向上のために支援を行う。
- ・授業運営や子どもたちへの効果的なアプローチについて、担当教員へ提案し支援する。
- ・理学療法士と共に、13-21歳の生徒を対象として就労を視野に入れた作業トレーニングを実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

作業室、作業机、ミシン、パソコン、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

カウンターパート 理学療法士 30代女性(経験8年)

言語聴覚士 4名、学校教員 40名

活動対象者:0-21歳の学校生徒(主な疾患:知的障害、自閉症、脳性まひ)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（作業療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：実践的な支援のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（20～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

住居は原則ホームスティとする。

【類似職種】